

市議会だより

3月定例会



中央公民館での意見交換会の様子

主な掲載内容

- ◎第10回議会報告及び市民との意見交換会… 2
- ◎一般質問…………… 3～11
- ◎3月定例会の主な議案審議内容…………… 11
- ◎議決結果一覧…………… 12

QRコードをスマートフォン等で
読み取って活用してください。



市議会
ホームページ

第10回 議会報告及び市民との意見交換会を開催

宜野湾市議会基本条例（平成28年7月1日施行）に基づき、5月17日（土）、18日（日）に「議会報告及び市民との意見交換会」を開催しました。市議会で審査した議案等を議会活動として報告するとともに、市民の声を市政に反映させることなどを目的に開催し、市民が意見を言いやすいよう今回は初めてグループワークを導入し、小グループに分かれ、市政や市民生活に関し意見を交わしました。また、インターネットやアンケートによる意見募集も並行して実施し、多くの貴重な御意見をいただきました。

開催日時	会場	参加人数
5月17日（土） 14:00～16:00	宜野湾マリン 支援センター	20名
5月18日（日） 14:00～16:00	中央公民館 2階集会場	30名
合 計		50名



宜野湾マリン支援センターでの意見交換会の様子

市議会に寄せられた意見（一部抜粋）

- 真栄原社交街跡地の今後のスケジュールについて、いつ解体が終わり整備や建設が進むのか。
- 喜友名23号道路について、これから先、国道58号の北向けに右折ルートは開通できないのか。
- 子供の習い事について、助成金をつけてほしい。
- 宜野湾海浜公園の遊具をもっと大きくしてほしい。
- 最近はおスプレイが夜11時近くまで訓練

- しており、障子が揺れるくらい騒音がひどい。宜野湾市民は怒っているという何かしらの意思表示ができないか考えてほしい。
- 不妊治療や子育てに対する助成金や支援を手厚くしていただきたい。
- 給食費補助制度について、市内在住の児童であれば通学先が市外であっても対象としてほしい。
- 保育園、学童に入所できない。
- 普天間の市民駐車場の整備をお願いしたい。

3月 定例会

令和7年度 宜野湾市一般会計予算 を全会一致で可決

第463回宜野湾市議会定例会は、2月26日から3月28日までの31日間の会期で開かれました。

今定例会は、令和7年度宜野湾市一般会計予算を含む42件にわたる議案等が審議され、24名の議員による一般質問も行われました。

主な議案

- 令和6年度宜野湾市一般会計補正予算（第10号）
- 令和7年度宜野湾市国民健康保険特別会計予算
- 令和7年度宜野湾都市計画西普天間住宅地区土地区画整理事業特別会計予算

※12ページをご参照ください。

議事日程・議決
結果等の詳細は
こちら



一般質問

今定例会は、24名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。

市の様々な課題等について、議員が提言も含めて市に考えを聞く『一般質問』。各議員それぞれの切り口で市政を問います。



議会中継放送



議会会議録検索システム



各議員の記事から一般質問の録画映像がご覧いただけます。(スマートフォン等で読み取りください。)

【福祉】がん対策の取組について

その他の
主な質問

◎女性デジタル教育・就労支援事業の導入について
◎小中学校、幼稚園、保育所の給食の食物アレルギー対策について

◎議員 本市令和七年度一般会計予算で、がん患者アピランスサポート事業費の計上に至った理由と経緯について伺う。
◎健康推進部長 令和六年度から沖縄県が補助事業を開始し、実施市町村が増える現状や岸本議員からの同事業の提案もあった。本市の国保医療で、がんにかかる医療費が、令和元年度から五年間の推移で入院医療費と外来医療費では、特に外来医療費の伸び率が高く、市民が通院でがんを治療されている方が増えているとの分析から、がん患者の治療と社会参加の両立に当たり、がん治療を伴う脱毛や外見変化に対するがん患者アピランスサポートに係る助成事業を本市においても必要と考え予算計上した。
◎議員 同事業の予算計上へ感謝する。私は、同事業を何故実施しないのか調べ、一般質問で提案した。これまで自費で乳房補整具、ウィッグを購入した方々へ沖縄県は遡って救済措置まで考えているか伺う。
◎健康推進部長 利用者の声に耳を傾け、その補助等ができるか考えてまいりたい。



岸本 一徳 議員



【教育】歴史公文書等整理・活用事業について

その他の
主な質問

◎我如古児童公園の安全対策について
◎保育園付近道路、安全対策の進捗について

◎議員 次年度より県補助金が一千万円減額となるが進捗状況と今後の取組を伺う。
◎教育部長 今年度三万九千六百三十三枚の写真やスライドなどをデジタル化し、累計の進捗率は八二・四％となる。令和七年度も引き続き作業を進め、地域の伝統文化に関するデータの半永久的な保存と発展継承に努めてまいる。
◎議員 大分県の市民団体が米国公文書館より入手した沖縄戦や戦艦大和のカラー映像と我如古グスク辺りから我如古交差点向けに集中空爆する映像がテレビで公開されていた。手前にあったとされる初代平松の航空写真があれば初となるだろう。貴重な画像が入手できれば平和イベントや企画展で活用できると思うがいかがか。
◎教育部長 この映像資料については先方へ戦後八十年の企画展等への活用を含め、今後本市に提供、あるいは借用の可否について照会したいと考えている。
◎議員 ぜひお願いしたい。今後の我如古グスク調査にも役立つことが期待できる。



松田 朝仁 議員



【教育】公立幼稚園の認定こども園への移行について



屋良 千枝美 議員



◎議員 大山幼稚園が大山こども園へと移行する計画や経緯について伺う。

◎福祉推進部長 公立幼稚園は保育ニーズにより園児数が減少している。移行計画に基づき全ての公立幼稚園を子育て家庭が求める教育・保育機能を併せ持つ幼保連携型認定こども園へ移行してまいりたい。

◎議員 大切にされてきた幼稚園と小学校との連携の継続性や意義について伺う。

◎指導部長 小学校と認定こども園と連携を継承し、幼稚園教育の重要性を図りながら教育・保育の充実に努めてまいりたい。

◎議員 三歳児から五歳児の園児数や給食の提供と今後の計画について伺う。

◎福祉推進部長 大山こども園では三歳児・四歳児十八名、五歳児二十四名、合計六十名である。給食は外部搬入で、アレルギー対応食も事前に保護者から情報を得て個別に対応を検討する。令和十年度には全ての公立幼稚園が子ども園へ移行する。

◎議員 新制度で働く幼稚園教諭や保育士のご苦労は計り知れないが頑張っていてほしい。

その他の主な質問

◎女性の差別に反対し地位向上を求める国際女性デーの重要性について

【福祉】地域福祉を支える民生委員の担い手不足と負担軽減について



棚原 明 議員



◎議員 民生委員の役割と現状を伺う。

◎福祉推進部長 民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、地域で福祉の相談に応じ、支援が必要な方を関係機関につなぐ役割を担っている。しかし、本市の民生委員の平均年齢は七十・四歳と高齢化が進み、担い手不足が深刻な課題である。

◎議員 今年の十二月に行われる民生委員の一斉改選に向けた準備や対策を伺いたい。

◎福祉推進部長 推薦は主に自治会を通じて行われてきたが、自治会加入率の低迷により、新たな担い手の確保が難しくなってきている。このため、一斉改選に向け民生委員・児童委員連絡協議会からの推薦ルートの活用を呼びかけるとともに、市報で特集を組み委嘱率の向上につなげたい。

◎議員 民生委員の負担軽減には、タブレットなどを活用したデジタル化の推進が欠かせない。業務の効率化と両立支援を進め、次代の委員確保や活動の「見える化」を推進し、地域全体で支え合う仕組みの強化をお願いしたい。

その他の主な質問

◎教育環境の充実に向けた小中学校のLED照明化について
◎公共施設跡地、市有地の管理活用の抜本的な見直しについて

【上下水道】上下水道事業包括業務委託における新たな官民連携方式「ウォーターPPP」導入について



知名 康司 議員



◎議員 上下水道事業における新たな官民連携方式「ウォーターPPP」について説明していただきたい。

◎上下水道局長 国が取り組むPPP推進アクションプランに基づき、水道や下水道、工業用水の分野において、施設の管理と更新計画を一体的にマネジメントする方式を導入しながら、段階的に公共施設運営事業に移行するための新たな官民連携方式を総称してウォーターPPPと呼んでいる。

◎議員 下水道事業へウォーターPPPを導入する要件を伺いたい。

◎上下水道局長 導入する要件として、一つ目、原則十年の長期契約であること。二つ目、原則性能発注であること。三つ目、維持管理と更新の一体マネジメントであること。四つ目、委託料の減額分には、官民で利益を分配するプロフィットシェアを導入すること。以上四項目が必須項目である。

◎議員 補助金も有効に活用し、これまでの業務委託の経験も活かしながらしっかりと対応していただきたい。

その他の主な質問

◎消防本部庁舎増築・改修事業について
◎令和七年度からの「こども部」設置と取組について

【教育】小中学校給食費の無償化について



我如古 盛英 議員



◎議員 六月には沖縄県による中学校給食費無償化の方針があり、本市も四月から半額助成を小中学校で実施することだが、給食費における月額の内訳を伺う。

◎指導部長 小学校は月額五千四百円のところ、保護者負担額を二千五百円に据置き、中学校は月額六千五百円のところ、県の補助制度を活用し三千五十円の予定である。

◎議員 小中学校の同時半額助成は評価する。次に進むためどのように国、県への働きかけを行うか伺う。

◎企画部長 県市長会等から県全額負担の無償化実現を引き続き要請し、国政における小学校給食費無償化の議論を注視する。

◎議員 私立又は国立の小中学校に通う児童生徒に半額助成を実施できないか伺う。

◎指導部長 教育委員会で児童数は把握しているが、制度的に助成は難しいと認識している。他市町村の動向を確認する。

◎議員 那覇市は助成に向けて調査している。本市もその方向で考えていただき、市内全児童生徒の不公平感を解決してほしい。

その他の主な質問

- ◎普天間飛行場の固定化を許さず、即時運用停止と県民・市民が求める辺野古新基地建設断念について
- ◎火葬場建設について

【建設】私道への補助事業について



石川 慶 議員



◎議員 令和七年度からの新規事業であるが、内容と補助率を伺う。

◎建設部長 地元の方が自主的に整備する場合、市が工事費の一部を補助する制度となっている。補助率は交付対象工事に要する費用の十分の九を乗じた額以内、かつ上限二百万円と現時点で定めている。

◎議員 本市が取り入れたのは、那覇市、沖縄市、宮古島市の方式である。昨年三月議会で浦添市の自治会で私道の地権者の同意を頂き、市が工事をする方式も同時に提案したが、今回二つの方式を調査研究し、那覇市等の方式を採用した理由を伺う。

◎建設部長 私道整備に補助金を活用している自治体は、那覇市を含む三市である。浦添市は、補助金の交付ではなく、市が一〇〇％施工で行っていると確認は取れているが、本市において、限られた予算の範囲内で実施するにあたり、今回補助制度を活用し実施していきたい。

◎議員 市民が使いやすい制度となるよう今後も提案させていただく。

その他の主な質問

- ◎ベイスターズロゴ入りかりゆしウェアの開発・販売並びにふるさと納税返礼品にすることについて
- ◎消防・防災行政について

【経済】物価高騰に伴う市民の負担軽減策について



宮城 優 議員



◎議員 物価高騰に伴う市民の負担軽減対策について伺う。

◎市民経済部長 物価高騰の影響を受けた市民への支援策として、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、住民税非課税世帯へ給付金事業を行っている。給付額は一世帯三万円、世帯に子供がいる場合、子供一人当たり二万円の加算となっている。また、本市では推奨事業メニューを活用し、同様の給付を住民税均等割のみ課税世帯まで拡充し、四月下旬以降に対象者へ通知を送付する予定である。

◎議員 手厚く市民への対応をしていると理解したが、今や全国が物価高に苦しんでいるのではないかと思う。給付も大変助かるが年収の壁の引き上げで手取りを増やし、ガソリン税の二重課税の撤廃、また消費税の減税など、恒久的に生活が安定する施策を全国の市長会などで議題にあげていただき、地方の声を国政に届けていただきたい。

その他の主な質問

- ◎基地行政について
- ◎施政方針について
- ◎生活保護行政について

【福祉】 ひきこもり等の子ども・若者支援について



山城 康弘 議員



◎議員 宜野湾市の若者のひきこもりの実態について把握されているのか伺う。

◎福祉推進部長 福祉総務課のほうで把握しているひきこもり支援対象者五十名のうち、若者に当たる方は十九名となっている。

◎議員 ひきこもり対象者への支援について伺う。

◎福祉推進部長 本市では、専門相談窓口を設置し、電話や来所による相談を受け付けるとともに、必要に応じてアウトリーチによる支援も実施している。

◎議員 地域との連携について伺う。

◎福祉推進部長 ひきこもり支援では、地域の力が不可欠であり、特に早期発見が重要と考えている。民生委員や社会福祉協議会による見守り活動と連携し、地域での発見と相談につなげる体制の構築を今後もやっていく。

◎議員 地域としっかり連携をし、情報を共有して、行政のほうからアプローチをして支援していただきたい。

その他の主な質問

- ◎乳幼児への支援策について
- ◎市の組織体制の効果的な人員配置について
- ◎PPP／PFI事業について

【まちづくり】 火葬場建設について



上里 広幸 議員



◎議員 令和七年度予算案において沖縄市にて火葬場建設の計画が上程されているが、広域火葬場計画に至った経緯について伺う。

◎企画部長 沖縄市よりお声かけがあり、北谷町、北中城村を加えた四市町村において沖縄市を事業主体とした広域火葬場の整備を協議した結果、沖縄市へ事務委託を実施すべく今議会へ上程している。

◎議員 事務委託をすることで本市の意見が反映されるのか懸念がある。事務運営について見解を伺う。

◎企画部長 構成市町村の首長級の会議体を実質的な意思決定の場とし、各種決定事項や運営に関する疑義等についてはそれらの会議体で整理していくことになる。

◎議員 スケジュールについて伺う。

◎企画部長 令和九年度までに、建設・外構・火葬炉工事を完了し、その後供用開始するという形で予定している。

◎議員 慎重に進めていただきたい。

その他の主な質問

- ◎防災及び救急・消防体制の強化について
- ◎基地問題への対応について
- ◎道路行政について

【経済】 ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）について



又吉 亮 議員



◎議員 東近江市のソーシャル・インパクト・ボンド方式の事業を伺う。

◎市民経済部長 委託を受けた中間支援組織がまちづくり事業募集、採択し、あらかじめ成果指標を設定した上で個人または法人から出資を集め、採択事業の支援金として事業者へ交付する。事業者が成果を達成していれば、市が元本を中間支援組織を通じて出資者へ償還する仕組みである。

◎議員 宜野湾市の地域づくり事業を、ソーシャル・インパクト・ボンドの仕組みを使って実施してはどうか。

◎市民経済部長 民間事業者が出資を受けることで多様な事業を実施することができ、行政としても事業の効率化及び早期着手が図られるため、社会課題の解決に向けた効果的な手法の一つであると認識している。

◎議員 ソーシャル・インパクト・ボンドがどういったものなのか知る必要がある。そこで市職員向けロジックモデルセミナーやロジックモデルの市民講座の実施を検討していただきたい。

その他の主な質問

- ◎女性の働き方支援について
- ◎学校給食における二次調理食の提供について

【まちづくり】喜友名公園整備計画について



知念 秀明 議員



◎議員 普天間中学校裏の喜友名公園整備計画について、二〇一四年の初当選以来十年間で十九回目の質問になるが、今回喜友名公園整備検討調査事業で、初めて四百十七万三千円の予算が計上されている。その内容を伺う。

◎建設部長 まず一つ目に現状分析、二点目にその整備に係る問題点、課題の抽出をし、三点目に意向調査、四点目にヒアリング調査、五点目に地域住民意見交換会を行う予定である。

◎議員 令和八年度予定の業務内容を伺う。

◎建設部長 喜友名公園の計画内容の検討や整備方針を定めてまいりたい。

◎議員 令和九年度予定の業務内容を伺う。

◎建設部長 公園の基本設計を実施する予定である。

◎議員 喜友名区民の方々に説明をしながらつくっていただきたい。そして、令和十一年度には実施計画をつくって進めていただきたい。

その他の主な質問

◎資格試験受験料の全額助成について
◎教職員負担軽減対策における保護者対応窓口設置について

【交通】宜野湾市地域公共交通推進事業について



伊佐 哲雄 議員



◎議員 本市は令和四年に地域公共交通推進協議会、令和六年に地域公共交通計画を策定しているが概要を伺いたい。

◎建設部長 暮らしを支える社会基盤として新たな交通サービスの導入により、地域公共交通の充実を図ることで、誰もが住みやすく、安全、快適で持続的発展が可能なまちづくりを推進することが目的である。

◎議員 実際の運行を目指していると考えるが、現時点での課題や対策を伺う。

◎建設部長 路線バスやタクシーなどの公共交通事業に対する影響を慎重に見極めること、委託業者や運転手をいかに確保するかが課題である。方策は、交通事業者との合意形成を図ることが重要と認識している。

◎議員 他の自治体では既にコミュニティバスを運行しているが、経営状況を伺う。

◎建設部長 複数の自治体に問合せたが、収支率は二十%から四十%で、収支状況はたいへん厳しいものと察している。

◎議員 それも含め令和八年の運行実施に向けアイデアを出し頑張っていたきたい。

その他の主な質問

◎見守り自動販売機等運営委託事業について
◎宜野湾市福祉振興基金補助事業について

【基地】普天間飛行場代替施設建設事業の進捗状況について



平安座 武志 議員



◎議員 返還まで約十二年と言われる代替施設建設事業の起点、工事完了予定を伺う。

◎基地政策部長 工事の起点日は、大浦湾側の工事に着手した令和六年一月十日であると認識している。仮に計画どおり進捗した場合の各工事の完了時期は、埋立てが令和十四年一月頃、飛行場施設工事が同十五年四月頃完了すると推定される。また、工事期間とは別に、提供手続完了までに各種調整等、約三年を要することである。

◎議員 代替施設完成まであと八年、その後約三年の調整期間を要することであるが、施設完成後早期の普天間飛行場の運用停止を求めているが見解を伺う。

◎基地政策部長 約三年要するという調整期間中に普天間飛行場の運用停止が実現可能となれば、目に見える形での大きな負担軽減になると考える。いま一度、各種調整に係る内容について情報収集を行い、実現の可能性について調査研究してまいりたい。

◎議員 返還前の運用停止が、早期に実現できるよう、鋭意取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

◎本市のがん検診の現状について
◎埋設インフラの現状と課題について
◎防災公園整備について

【安全】市道整備について

その他の 主な質問

- ◎旧交通裁判所跡地の利用について
- ◎自治会加入促進の取組における市の役割と認識について
- ◎市内公園整備について

◎議員 市道宜野湾十一号は広い歩道になっており、とても歩きやすくウォーキングする方もよく見かける。以前から道路の街灯、もしくは何か明かりが必要ということと提言、要望してきた。フットライトを含む街灯等の照明的な整備の状況を伺う。

◎建設部長 市道宜野湾十一号のフットライトの設置状況は、今年度において市道中原三十三号の交差部分から、宜野湾小学校側の市道愛知八号付近の間、延長約九百十三メートルにおいて、十メートル間隔で、八十五本のフットライトを設置完了した。また、次年度においても予算の範囲内において、残り部分の状況も確認しながら、段階的に設置を検討する。

◎議員 設置されたフットライトは適度な明かりで、夜の歩行者にとってよい照明設備となっており感謝する。また、反射鏡も設置していただいた。次年度も、予算の範囲内で、まだ設置できていない宜野湾区の部分へのフットライトの設置検討をぜひお願いする。



宮城 政司 議員



【福祉】介護保険事業について

その他の 主な質問

- ◎本市のSNS（公式LINE）の活用について
- ◎山口県岩国市との姉妹都市提携について

◎議員 令和七年度予算ベースの介護給付費準備基金残高と、活用方法について伺う。

◎健康推進部長 令和七年度当初予算編成時点の当該基金の取崩しはなく、残高は約十億二千五百万円である。基金の活用としては運用益を活用した事業の拡大により第一号被保険者の皆様の介護予防の取組に還元できるものと考えている。

◎議員 還元の取組として、居宅住宅改修費に七万五千円をプラスする助成ができるのか伺う。

◎健康推進部長 基金の残高を温存する形で運用益でもって還元をする方針を部で決めている。温存は今後の高齢者人口の伸びによる介護給付費の増見込みのためである。

◎議員 物価高で資材や人件費のコストが上昇し、本来必要な手すりの本数を減らすなど事業者も四苦八苦している。名護市では居宅住宅改修費二十万円を超える額に助成し、計三十万円を助成限度額にしている。本市でも一部、基金の運用できる範囲があるので、ぜひ検討していただきたい。



伊佐 文貴 議員



【防災】防災公園について

その他の 主な質問

- ◎沖縄西海岸道路宜野湾道路（仮称）について
- ◎大謝名団地内に整備予定の複合施設について

◎議員 防災公園の定義について伺う。

◎総務部長 防災公園とは、地震などの災害時に避難場所や救援活動の拠点として機能する公園である。

◎議員 災害時の緊急避難場所として指定されている公園について伺う。

◎総務部長 四十一の都市公園が災害時における緊急避難場所として指定されているが、災害の種類によっては緊急避難場所とならない公園もある。例えば、海拔の低い海浜公園や伊佐児童公園などは、津波や高潮の際の緊急避難場所にはならない。

◎議員 森川公園を耐震性緊急貯水槽を備えた防災公園として整備できないか伺う。

◎総務部長 耐震性緊急貯水槽も含めた様々な防災設備を検討しながら、関係部署と調整し、本市の防災機能の拡充強化ができるように努めてまいる。

◎議員 西海岸地域は海拔が低いところでもあり、大勢の市民が安心・安全に避難できるよう森川公園を防災総合公園として整備していただきたい。



濱元 朝晴 議員



【まちづくり】第4次宜野湾市男女共同参画計画～はごろもぷらん～について

その他の 主な質問

- ◎おむつ定期便やベビーミルクなど乳幼児支援について
- ◎市民図書館や学校図書館等の読書環境の整備について

- ◎議員 はごろもぷらんにおいて「宜野湾市女性活躍推進計画」とあるがどういったものか伺う。
- ◎市民経済部長 女性が職場や社会で活躍できる環境を整備し、個性や能力を発揮できる社会の実現を目指す計画である。
- ◎議員 ワーク・ライフ・バランスを実践している企業は「えるぼし」「くるみん」等に国から認定されるが、メリットを伺う。
- ◎総務部長 総合評価方式による入札は加点点評価となるが、本市には当該項目はない。県外では総合評価方式や企画競争において加点点評価の事例があり、他市の導入事例を調査研究し情報収集に努めていきたい。
- ◎議員 第四次はごろもぷらんでは、全ての人が能力を発揮できる環境の実現とある。ワーク・ライフ・バランスを推奨する施策だと考えるが、企業にメリットのある入札における加点点評価の見直しについて伺う。
- ◎市長 市内業者の優先発注を踏まえつつ関係団体からの聞き取りも含め、調査研究を進めてまいりたい。



座間味 万佳 議員



【地域】自治公民館（学習等供用施設）の老朽化による建て替えについて

その他の 主な質問

- ◎火葬場建設（委員会設置・建設・運営）について
- ◎（仮称）はごろもバス（コミュニティバス）の運営について

- ◎議員 自治公民館（学習等供用施設）の老朽化による建て替えについて、現在既存の自治会公民館の築年数を伺う。
- ◎市民経済部長 二十三自治会の中でおおむね築年数四十五年程度の七か所について、普天間二区自治会が五十五年、野嵩二区自治会が五十四年、野嵩一区自治会が四十九年、喜友名区自治会が四十五年、宜野湾区自治会が四十五年、真栄原区自治会が四十四年、普天間三区自治会が四十三年となっている。
- ◎議員 学習等供用施設の建築総工費に対する自治会の負担割合について伺う。また学習等供用施設は公の施設と思うが、負担は行政が持つべきではないか。
- ◎市民経済部長 自治会負担については、建築総工費から国庫補助を除いた残りの十分の六・五を市が負担し、残りの十分の三・五を自治会に納入していただいている。
- ◎議員 宜野湾区公民館は築四十五年と老朽化が進んでいる。相談に乗って温かい目で見守っていただきたい。



宮城 克 議員



【基地】平和行政の推進へ若者の声を生かしていくための取組について

その他の 主な質問

- ◎女性及び子どもの人権を守るための施策について
- ◎学校現場におけるフッ化物洗口について

- ◎議員 原爆の恐ろしさは、被爆した日本が一番理解している。今、世界中で宝石のように輝く命が奪われている。核兵器が使われないよう、日本も核兵器禁止条約に批准すべきと考えるが、市長の見解を伺う。
- ◎市民経済部長 本市は第二次世界大戦の悲痛な教訓を生かし、反核、軍縮を求める平和都市宣言を昭和六十年三月に行った。核兵器のない世界の実現を求め、平和大使の活動を通し平和の尊さを発信していく。
- ◎議員 高校生も核兵器禁止条約の署名活動を行っているが、見解を伺う。
- ◎市民経済部長 次世代へ戦争の証言をつなぐ若者の育成は大事であり、平和大使の育成を頑張りたい。
- ◎議員 大使の育成は素晴らしい。高校生や若者の育成とともに世界一危険な基地のある本市から世界平和を叫ぶ沖縄伝統文化のイベントを提案する。本市には三線や琉舞の文化や、すばらしいアーティストがいる。沖縄発祥の空手もある。嘉数高台公園から世界へのメッセージ発信を提案する。



プリティ 宮城ちえ 議員



【福祉】 保育対策等促進事業補助金の特別支援保育事業への交付について



上地 安之 議員



◎議員 特別支援保育の実施施設数並びに対象児童数を伺う。

◎福祉推進部長 令和六年度の特別支援保育を実施している公立保育所、認可保育園並びに認定こども園は計三十施設で、対象児童は合計百五十一名である。

◎議員 特別支援保育の運営費は補助金申請に基づき、年明けに概算払いの流れになっているが、補助金の前倒し検討を伺う。

◎福祉推進部長 担当課において補助金交付の流れを再検討した結果、交付申請を六月頃に、概算払いを八月頃に前倒しする方向で調整を進めている。特別支援保育のニーズに対応するとともに、対象児童に対するきめ細やかな保育の提供、また施設に対する効果的なサポート体制の構築に努めてまいりたい。

◎議員 補助金の前倒し支給は、特別支援保育事業の充実はもとより、保育士の処遇改善、離職防止に大きな効果がある。園の安定的な保育の従事に取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

◎新・沖縄二十一世紀ビジョン基本計画について
◎PPP/PFI事業について

【まちづくり】 第4次宜野湾市男女共同参画計画～はごろもぶらん～について



下地 崇 議員



◎議員 はごろもぶらんの具体施策である性の多様性の理解促進に関する取組について、第三次から第四次計画に向けて、改善したことについて伺いたい。

◎市民経済部長 計画移行の際に留意した点として社会情勢の変化や新たな課題を盛り込んだ内容となっている。

◎議員 本市において、LGBTQ+の方々からの要望やご意見などにどのように対応しているのか伺いたい。

◎市民経済部長 本市においてLGBTQ+等に特化した相談窓口は設けていないが、相談や支援を希望される場合には公益財団法人おきなわ女性財団が開設しているにじいる相談をご案内している。

◎議員 他市においては電話相談の取組を行っているが見解を伺いたい。

◎市民経済部長 全ての人が輝く未来につながるまちを基本理念としており、理解促進に努める必要があると考えている。皆さんが尊重される社会づくりを目指してまいりたい。

その他の主な質問

◎災害時指定避難所の運営について
◎こども誰でも通園制度の運用について

【防災】 小中学校体育館等への空調設備について



伊波 一男 議員



◎議員 文科省の令和六年度補正予算の空調設備整備臨時交付金事業を伺う。

◎教育部長 災害時避難所となる学校体育館などへの空調設備整備を加速させる目的の交付金事業で対象期間が令和六年度からの十年間で冷暖房設備設置工事、断熱性確保工事、関連改修工事等を対象に補助基準額の二分の一補助と市負担財源はすべて地方債が充てられ元利償還金や整備後の光熱費も交付税措置の対象となる。

◎議員 小中学校体育館における学校施設避難所指定状況及び空調設備状況を伺う。

◎市民経済部長 公立小中学校十三校全て地域防災計画で指定避難所であるが、全ての体育館に空調機器の設置はない。

◎議員 災害時の学校避難所の体育館での暑さ対策を伺う。

◎総務部長 市所有の業務用扇風機や体育館設置の扇風機等の活用を検討している。

◎教育部長 関係部署と調整の上、県内市町村の動向や先進地への情報収集などを行い、事業化に向けて検討してまいりたい。

その他の主な質問

◎老人世帯の見守りの状況について
◎乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）について

【教育】小中学校体育館の空調設備設置について



嶺井 拓磨 議員



◎議員 子供たちの学校であるとともに、災害時には避難所として活用される学校体育館、避難所としての機能を強化する必要

があると考えるが、防災と教育の観点から空調設備設置について見解を伺う。

◎教育部長 熱中症対策など教育環境の改善が図られることや、災害等の一次避難所としての活用が想定されることから、避難所機能の強化や耐災害性の向上を図る上で、必要な機能と認識している。

◎総務部長 夏場の猛暑時期に長期間の避難所生活を強いられる可能性もあることから、避難所の環境整備や防災機能の強化のために、体育館への空調設備等の暑さ対策は必要であると認識している。

◎議員 沖縄県から学校体育館への空調設備の加速化に向けて、教育長・教育委員会への研修が修了しているため、事業化に向けて加速させて頂きたいが見解を伺う。

◎教育部長 他市町村の動向や、先進地の情報収集などを行い、事業化に向けて検討してまいりたい。

その他の主な質問

◎公共施設への再生可能エネルギーの導入促進について

◎教職員の負担軽減について

◎生成AI・AIの導入について

三月定例会 主な議案審議内容

沖縄市と宜野湾市との間の火葬場整備等に関する事務の委託について

可決

議案の主な内容は、本市に火葬場がないことにより火葬待ちの状態が続いていることを鑑み、早急に火葬場を建設するため、本市、沖縄市、北谷町及び北中城村の四市町村において、共同により火葬場を整備するため、沖縄市に火葬場整備等に関する事務を委託する内容である。

委員会審査では、沖縄市に事務の委託を行うことで、本市が事務処理権限を失うことについて質疑がなされ、これに対し、首長級の会議や担当部長級、担当課長級の会議など三段階の会議体を設けることで、各構成団体の意見が集約され運営されとの答弁がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致で原案のとおり可決された。

ガードレール及び側溝蓋の設置について

採択

陳情の主な内容は、安全対策のため、エナジック天然温泉アロマ及びプレサンスロジェ大山レーヴの間に位置する防波堤に上がる坂道及び防波堤へ、ガードレールの設置や既存の侵入防止ブロックの移動、防波堤沿いの側溝に蓋をすることを要望する内容である。

本会議の表決に当たっては、本陳情の趣旨に賛同し、全会一致で採択された。

地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援について

採択

陳情の主な内容は、令和七年度におけるシルバー人材センターへの市の補助金、事業発注の確保及び、安定的な事業運営が可能となるよう、契約事務における適切な対応を要望する内容である。

本会議の表決に当たっては、本陳情の趣旨に賛同し、全会一致で採択された。

教育長の任命について

同意

議案の主な内容は、現教育長の仲村宗男氏が令和七年三月三十一日付で任期満了するので、その後任に伊波保勝氏を任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第四条第一項の規定により、議会の同意を得る必要があるとの内容である。

本会議の表決に当たっては、全会一致で同意された。



伊波保勝 氏

第 463 回 宜野湾市議会定例会 議決結果一覧 (全会一致)

種類	件 名	議決結果
議案	令和 6 年度宜野湾市一般会計補正予算 (第 10 号)	原案可決
	令和 6 年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算 (第 6 号)	原案可決
	令和 6 年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算 (第 2 号)	原案可決
	令和 6 年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算 (第 4 号)	原案可決
	令和 6 年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 4 号)	原案可決
	令和 6 年度宜野湾都市計画西普天間住宅地区土地区画整理事業特別会計補正予算 (第 4 号)	原案可決
	令和 7 年度宜野湾市一般会計予算	原案可決
	令和 7 年度宜野湾市国民健康保険特別会計予算	原案可決
	令和 7 年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計予算	原案可決
	令和 7 年度宜野湾市介護保険特別会計予算	原案可決
	令和 7 年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
	令和 7 年度宜野湾都市計画西普天間住宅地区土地区画整理事業特別会計予算	原案可決
	令和 7 年度宜野湾市水道事業会計予算	原案可決
	令和 7 年度宜野湾市下水道事業会計予算	原案可決
	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
	宜野湾市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市職員の育児休業等に関する条例及び宜野湾市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市税条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市附属機関設置条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決

種類	件 名	議決結果
議案	宜野湾市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
	宜野湾都市計画土地区画整理事業特別会計条例及び宜野湾市土地区画整理事業基金条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市下水道条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市水道布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
	嘉数小学校水泳プール増改築工事 (建築) 請負契約について	同 意
	システム食器類洗浄機購入に係る物品の取得について	同 意
	小・中学校教師用デジタル教科書及び指導書購入に係る物品の取得について	同 意
	第五次宜野湾市総合計画前期基本計画の策定について	原案可決
	沖縄市と宜野湾市との間の火葬場整備等に関する事務の委託について	原案可決
	宜野湾マリン支援センターの指定管理者の指定について	同 意
	宜野湾市議会委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決
	教育長の任命について	同 意
	宜野湾市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適 任
陳情	ガードレール及び側溝蓋の設置について	採 択
	地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援について	採 択
報告	令和 6 年度西普天間線道路築造工事 (2 工区) 請負契約に係る議決内容の一部変更に関する専決処分の報告について	報 告
	喜友名 23 号道路整備工事 (4 工区) 請負契約に係る議決内容の一部変更に関する専決処分の報告について	報 告
	宜野湾海浜公園屋外劇場改築工事 (電気設備 2 工区) 請負契約に係る議決内容の一部変更に関する専決処分の報告について	報 告
	宜野湾海浜公園屋外劇場改築工事 (機械設備 2 工区) 請負契約に係る議決内容の一部変更に関する専決処分の報告について	報 告

※名称が同じ議案については 1 つのみ記載しております。